

小売店・飲食店のDX推進を支援

～顧客分析・行動解析による集客・創客ソリューション～

創出価値 ▶ 自動化社会の推進

主な資本 ▶ 人材、研究開発力、顧客基盤、ネットワーク

SDGsへの貢献：



データマネジメントプラットフォーム(DMP)事業の概要



小売店や飲食店では、実店舗での消費者の行動データ(来店経路・回遊情報等)の把握が難しく、効果的な広告やプロモーション施策の実施及び定量的な効果測定が行えないことが課題となっています。さらに新型コロナウイルス感染症拡大防止対策による生活様式の変化や、多様化する消費者ニーズへの対応が求められるなか、売上が伸び悩む店舗が増えており、実店舗におけるデータを活用したマーケティングへのニーズが高まっています。

こうした社会課題を受け、2021年7月より、小売店や飲食店向けにデータ活用サービス「BUYZO(バイゾー)」の販売を開始しました。株式会社アドインテと構築するDMP上で、AI Beacon(*1)より収集したデータと当社の券売機、レジつり銭機から収集・蓄積したデータを掛け合わせ、顧客分析や行動解析を行い、効率的かつ効果的な広告販促プロモーション施策により、集客力向上と収益拡大に貢献します。

*1 AI Beaconとは、2020年5月に資本業務提携を行った株式会社アドインテが独自開発するWi-FiセンサーとiBeaconが一体となったIoTセンサーのこと。

データ化・分析・施策連携まで一気通貫で実現

センサー・デジタルタッチポイント

AI・ビッグデータ

店舗・人物理解に基づいた
施策連携を実現



価値創造ストーリー

価値① 消費者行動の可視化で集客力を向上

AI Beaconや券売機、レジつり銭機から収集・蓄積した豊富なデータにより、自店のお客さまだけでなく、自店以外のお客さまも含めた購買傾向や商圈・顧客層等を分析し、消費者行動を可視化します。これにより、現状の把握と施策の計画、効果測定や競合調査が可能となり、集客力の向上に貢献します。

価値② 効率的かつ効果的な広告やプロモーション施策で収益拡大に貢献

店舗に設置するAI Beacon等を活用して得られる店舗や顧客データをさまざまな切り口から分析します。オフラインデータを収集し顧客情報を把握することで、より精度の高い施策立案ができます。さらに、オンライン施策(Web広告やスマートフォンへのプッシュ通知等)につなげることで、効率的かつ効果的な広告販促プロモーションの提案・実施が可能となり、小売店や飲食店の収益拡大に貢献します。

▶ アライアンスの拡充でソリューションの強化を図る

2021年1月には、次世代店舗創出プラットフォームである「O:der(オーダー)プラットフォーム」を基盤として、飲食店向けにモバイルオーダーサービスを展開する株式会社Showcase Gigと資本業務提携を行いました。同社が保有する注文データをDMP上で蓄積し、飲食店の経営課題に応える顧客分析や店舗分析を行うことで、顧客満足度向上につながる新たなソリューションサービスの創出を目指しています。

当社グループでは、これまでに強化・拡充してきたデータアナリティクス人材を中心に、認識・識別技術やメカトロ技術、データアナリティクス技術といった研究開発力と、全国110ヶ所以上に広がる営業・保守基盤を活用し、今後も外部データの拡充を図りながら、より有益なデータを蓄積することで、新たなソリューション提供へとつなげていきます。

(株式会社Showcase Gigとのビジネスイメージ)

